



市内の気になる話題をご紹介します。

3/24

国道41号小川交差点が右折可能になりました

国道41号小川交差点の右折車線設置工事が終了し、完成を祝う式典が執り行われました。

これまで、この交差点では北上する車線からは右折ができず、下呂交流会館や下呂温泉病院へ行くには、一旦左折し国道41号の下をくぐり抜けて迂回しなければなりません。

式典参加者からは、利便性や安全性が向上したと感謝の声が聞かれました。



下り車線に右折レーンが設置され、下呂交流会館や県立下呂温泉病院への通行がスムーズになった交差点＝小川、国道41号小川交差点

4/9

催して盛り上がり “飛騨はぎわら桜まつり”

NPO法人萩原スポーツクラブが「飛騨はぎわら桜まつり in 飛騨川公園」を開催し、会場は大勢の人が訪れ、にぎわいました。

午前中はあいにくの空模様でしたが、午後からは雨が上がり、春空の下、鶏ちゃんや五平餅などの屋台やコンサート、ミニSSLの乗車体験、フリーマーケットなど多くの催しで、来場者を楽しませていました。



催しの一つ「はぎわら桜めぐりウォーキング」で、インストラクターに歩き方を指導してもらいながら会場内を巡る参加者＝萩原町上呂、飛騨川公園

3/26

ありがとう馬瀬中学校 34年の歴史に幕を閉じる

昨年度で閉校した馬瀬中学校で在校生、卒業生、保護者ら約400人が参加し、閉校式が行われました。「ありがとう馬瀬中学校」という横断幕を掲げ、参加者全員で校歌や唱歌「故郷」を合唱。生徒を代表して卒業生が「馬瀬中学校で学べて幸せでした」と感謝の気持ちを表しました。

在校生は、4月から萩原南中学校に通い、新たなスタートを切りました。



これまでに640人の卒業生を見送った馬瀬中学校に別れを告げ、最後の校歌を合唱する参加者＝馬瀬中切、馬瀬中学校

4/2-15

「八坂湖畔桜」で地域おこし

金山町岩瀬の「八坂湖畔桜」で、地元住民による夜間のライトアップとバザーが行われ、訪れた人をもてなしました。

この桜は、約40年前に馬瀬川第2ダムの完成を祝って植樹された記念樹。

地元住民はこの桜を大切に思い、13年前に「八坂湖畔桜を守る会」を発足し、ライトアップの整備や保全活動を行っています。(表紙記事)



水田に二重の夜桜を映し出す「八坂湖畔桜」＝金山町岩瀬、馬瀬川第2ダム湖畔